

## One NECとしての標準化活動強化

2008.6.26

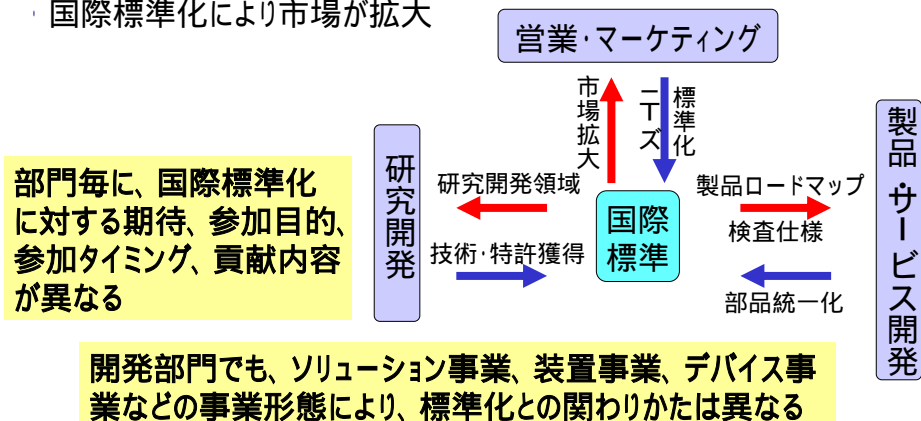
NEC 標準化推進本部  
本部長 原崎 秀信

© NEC Corporation 2008

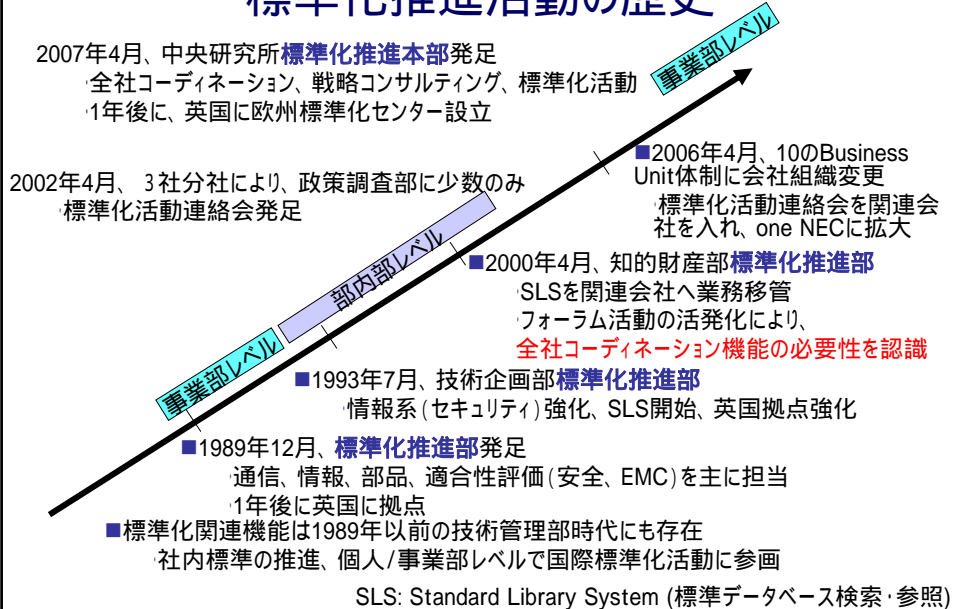
### 国際標準を中心とした企業活動のエコシステム

#### ■ 国際標準は、企業の各部門に、多大な影響を与える

- ・ 国際標準化活動が、今後の研究開発領域を決定
- ・ 国際標準完成時期から、製品投入タイミングを導出
- ・ 国際標準化により市場が拡大



# 標準化推進活動の歴史



## 全社コーディネーション

### ■ 標準化活動ガイドライン(現状第4版)

- NECグループの研究開発戦略、事業戦略および特許戦略と整合した標準化活動の指針を示す
- 本ガイドラインに沿って標準化活動連絡会を運営

### ■ 全社標準化活動連絡会

- 目的: 全社横断的な標準化活動の推進
- 活動内容:
  - 各部門の標準化活動参画の審議、標準化活動の知財権チェックと調整
  - 連絡会参加部門相互の情報の共有、標準化活動推進に関する連絡、調整事項のとりまとめ
- メンバー: BU / ラボの標準化推進部門代表、スタッフ部門 / 法務部 / 政調部の代表
- 会議: 1 ~ 2ヶ月毎に会議開催

One NECとしての標準化活動に対する意思決定の活動

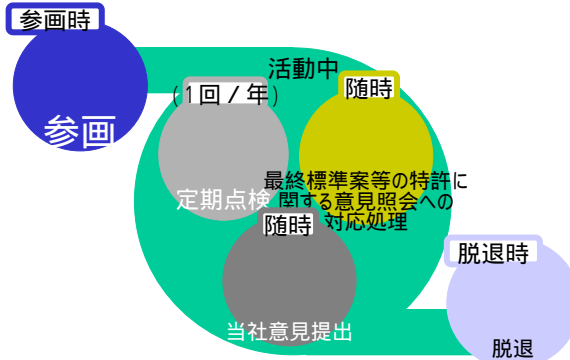
# 全社標準化活動連絡会のガイドライン

## 活動参画から脱退まで5つの手続きを整備

参画時、加入団体の活動範囲、知財ポリシーなどを全社で確認  
年に一度、加入継続価値があるかを棚卸し

勧告案完成時に、内容確認、Patent statement確認

脱退時、他部門への影響確認

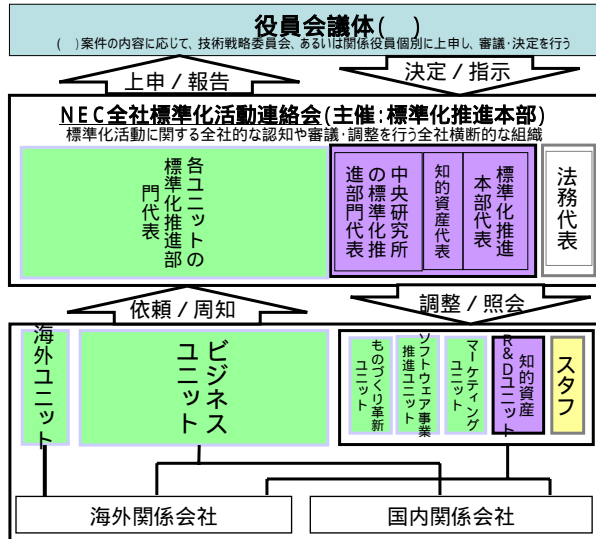


## <事例> DVDフォーラムとBDA

- NECはDVDフォーラムのHD DVD陣営で技術開発、プロモーション活動を展開
- 2004年、NECエレクトロニクス社は、BDAへの参加も希望
  - ・ “規格競争”への政治的な影響
    - 推進パートナーにどのように説明するか？
    - 加入すると、webサイトで社名公開、メディアで何と言われるのか？
  - ・ ライセンス課題

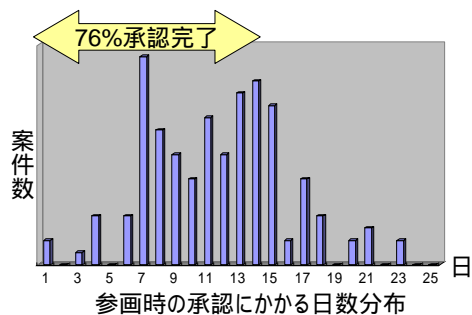
# 全社標準化活動連絡会の体制

## NEC本体および関係会社を含めた体制



## 標準化団体参画時の社内プロセス

- 加入希望部門が、全社標準化活動連絡会メーリングリストに標準化活動参画事前点検票を送付
- 2週間程度の検討期間で、利害関連部門と調整
- 平均所要日数11.6日、参画案件の76%が14日以内で承認完了



## 残存課題

- 標準化との関わりかたが異なる部門間での、以下の調整はまだまだ不十分
    - ・ 標準化への共同提案戦略実現
    - ・ 標準化会合参加者、支援部門の人材共有によるコスト削減
  - 標準化活動のコスト・パフォーマンス評価
    - ・ 標準化活動を行った場合、行わなかった場合の、
      - 製品コスト差異
      - 顧客獲得差異
      - 研究開発の成功・不成功確率
- の定量化による、経営層へのアピール

Empowered by Innovation

**NEC**